

アルネ再建計画 第三次案の依頼内容は

公明党津山市議員 仁 木 豊 司



質問 ↓再開発は公金を投入した責任感が欠落しているのではないか。アルネ再建策第三次案を街づくり会社から弁護士に依頼した事項はどのような内容なのか。

答弁 ↓弁護士に依頼した内容は私的整理ガイドラインに基づく任意整理に伴う法律業務で再建策策定支援、銀行団・天満屋等との交渉である。

質問 ↓再建策については三年以内に黒字

化を目指すといわれているが、再建策をつくって、また、街づくり会社が破綻するという二次破綻のようなことになる心配はないのか。

答弁 ↓再生計画は三年以内に黒字化が義務付けられており、二次破綻が想定される内容では、私的ガイドラインの計画に妥当性がなく、再建策として認められないものになる。

市町村合併は 最大の行財政改革

津山新星会議 吉 田 耕 造



質問 ↓東西に大型店がオープン予定そして、既存店の増床など、中心市街地を取り巻く状況は厳しさを増す。「アルネ第三次再建案」で、魅力あるアルネに変わり、中心市街地の活性化が図れるのか。新規事業を行う為には今以上の、事務事業の見直しが必要である。団体運営補助金の審査委員会に外部委員導入の考え方はあるのか。

答弁 ↓再建案とセットで、中心市街地再生計画を提案する。中心市街地の再生は当市の重要施策である。アルネの売り場は大きく変わり、魅力ある売り場になるはずだ。外部委員は県下では倉敷市が導入している。市民、学識経験者の意見を聞くことについて調査・研究したい。

備中櫓は多様な利用ができるようにすべき

津山再生クラブ 武 本 淑 男



質問 ↓来年三月復元完成する備中櫓は見学のみで、お茶会や講演会等で市民の交流の場としては一切使用しない方針と聞いた。それでは復元した価値も半減するし、津山城復元の熱も冷めてしまう。消防設備が必要なら完成までに設置すべきである。どんな理由で使用させないのか。またなぜその解決に取り組まないのか。

答弁 ↓現在の復元整備計画では、建築基

準法、消防法により来場者は見学のようない回遊は可能だが、不特定多数の人が内部に滞留(建物の中に集まり会合等をする事)するような使用は違法となる。しかし何にも使えないようではいけないので、使用方法を検討中である。来年三月のこけら落としでは茶の湯の団体に茶会の開催をお願いしている。

性同一性障害 について

公明党津山市議員 川 端 恵 美 子



質問 ↓心の性と体の性が一致しない為そのギャップに苦しみ、戸籍を異なる性で生活する性同一性障害を抱える人々は、今まで少数者としてその意見はなかなか取り上げられなかった。鳥取市、姫路市、宝塚市などの先進市では公文書の性別記載の再考や、市への申請書などの一部から性別の記載欄を可能な限り削除することが行われている。

答弁 ↓今回、性同一性障害者に対して人権が擁護される法改正が行われた。市においても条件が整っている方は受付をする。「人権週間重点目標」に追加し、人権尊重の啓発に努める。性別記載については調査をし、今後全庁的検討課題として取り組む。